

風車は人と自然を破壊する

伊豆を風車半島にしないために！



いま私達の住む伊豆半島には 81 基もの巨大風車（風力発電施設）が計画されています。私達は伊豆が風車半島になるのを見過ごせません。エコでクリーンと思われがちな風力発電は、そのイメージとは裏腹に様々な問題があることが判ってきました。

- 1) 国土が狭く、7割を山で占められる日本に建てようとする、人家に近くなり、付近住民に騒音・低周波被害をもたらす
- 2) 大幅な自然の破壊を伴う。動植物への影響は計り知れない
- 3) 景観を著しく損なう
- 4) 森林伐採による水源地、河川、海の汚染が危惧される
- 5) 建設のプロセスが法的規制がなく、住民無視で進められている。環境アセスメントも守られない。
- 6) 落雷や強風により、倒壊や羽根の落下が起こる
(昨年4月8日の強風・落雷で熱川の風車ブレードが折損、落下した。)
(今年5月28日、8号機が再び強風で羽根が折れた)
- 7) 設備利用率が20%台であり、耐用年数も17年と、かえってCO2増加に加担してしまう
- 8) 国の補助金が3分の1つく事業のため、業者が群がり、利権構造を生む。「風車の建売り」と口にする事業者がいた。
- 9) 地方での伝統的暮らしの破壊につながり、住民同士の対立や人心の荒廃、地価の下落など、社会的弊害がある

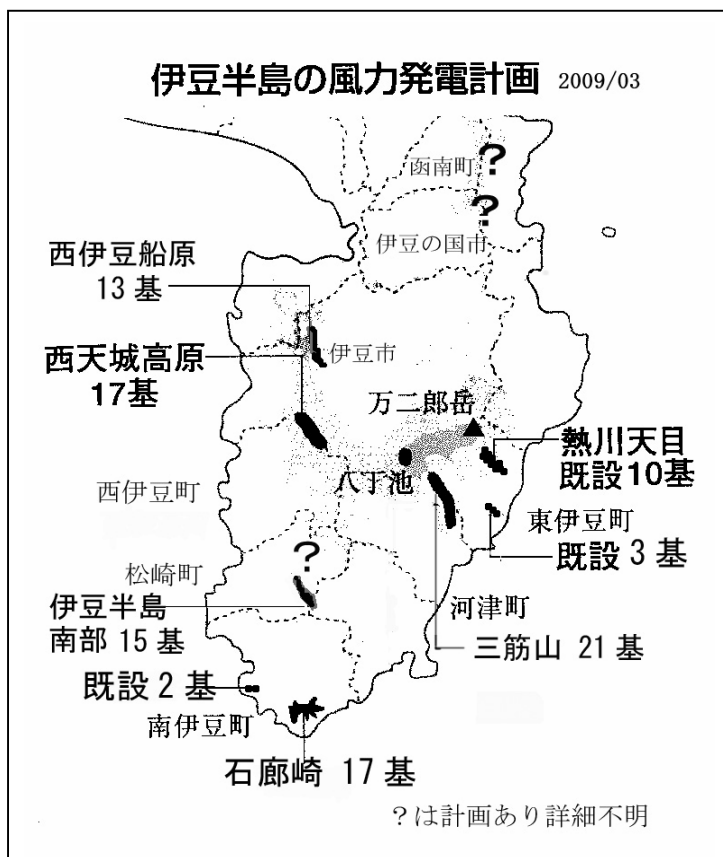
このようリスクの多い風力発電が、今のところ「地球温暖化防止のため」という錦の御旗の陰に隠れられています。

私達はこの伊豆が好きです。伊豆を誇りに思って住んでいます。そこへ後から巨大な風力発電が自分達に断りもなく、眼前に建つというのです。ここは富士・箱根・伊豆国立公園の一角、伊豆ではありませんか！日本は民主主義国です。国策だからといって事業者が金儲けのために、個人の生命や共有財産を奪う権利などあるわけがありません。

人間に被害をもたらす風力発電は地球に優しくない！
地球温暖化防止とCO2削減にならない風力発電をやめよ！
ハコモノ行政ならぬエコモノに、血税である補助金を使うな！
低周波の公害を調査し、苦しんでいる被害者の救済を！

ご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

2009年5月31日



2009年2月2日

伊豆市にて13基の計画説明会

2月7日

伊豆半島南部の15基は「留保」

大野山(西伊豆町)の5基は中止

地図制作：伊豆の自然を考える会

風車問題伊豆ネットワーク

代表：山本里子 0557-48-8449

風車問題を考える住民の会 - 東伊豆町

連絡：藤井広明 0557-95-3425 yunami@mve.biglobe.ne.jp

「風車問題 東伊豆町」 検索

伊豆熱川天目風力発電連絡協議会 東伊豆町

代表：川上昭一郎 0557-23-2426

URL <http://blogs.yahoo.co.jp/izuatagawa2007/>

伊豆のやまなみ景観研究会

代表：齋藤 俊仁 0557-45-0477

URL <http://www.i-younet.ne.jp/~masuyamaakio/fusha/fusha.html>

南豆の和～美しい自然と共に暮らそうー南伊豆町

代表：菊地 寛 0558-62-7515

URL <http://nanzumn.web.fc2.com/>

ドンキホーテの会 南伊豆町

代表：塚本誠二郎

URL <http://hhhb.exblog.jp/>

風車から健康と環境を守る住民の会 松崎町

連絡：吉田 猛 0558-43-0661

伊豆の自然を考える会

代表：山本 里子 0557-48-8449